

【様式】

アプリケーション名	Microsoft PowerPoint
アプリケーション概要	PowerPoint アプリでは、使い慣れたスライドショー作成ツールにアクセスできます。プレゼンテーションの作成、編集、表示、発表、共有を、どこからでもすばやく簡単に行うことができます。 どこにいても、どこからでも、安心してご利用いただくことができます。基調講演のプレゼンテーションからオフィスでのスライドショーまで、PowerPoint を使用して作成することができます。 PowerPoint を使用すると、機能豊富でカスタマイズ可能なスライドおよびプレゼンテーションを作成でき、長く印象に残し、注目を集めることができます。どこからでも自信を持ってスライドショーを作成して、プレゼンテーションを発表できます。
①学習場面 ・教科等 ・学習形態 ・場所	ボッチャの振り返り (生単) () 一斉学習 (○) 協働学習 () 個別学習 (○) 学校 () 自宅
②見込める効果	機器の操作に慣れて自分たちで記録し、振り返り、発表することができる。また、各教科等で以下のような活用が報告されました。お誕生会の時の進行（生単）。文法確認やイラストを提示して口頭説明（英語）。絵譜の提示（音楽），説明（国語）。事前学習（行事）。集会のお楽しみコーナーのクイズを作る。（自立）まとめ学習，ノートテイクのかわり。
③実際の効果	生徒が作って発表することで生徒の自信につながった（生単）。
④使用にあたって工夫した点	キーボードで入力のできる生徒とできない生徒に分けて雛形を作っておいた。生徒同士で撮影し合うように役割分担したこと。（生単）
障がい種別	() 視覚 () 聴覚 (○) 知的 () 肢体 () 病弱 () 重複（重度）
学部	() 小学部 (○) 中学部 () 高等部